菅平発電所大規模改修工事　評価項目

非価格評価項目 大項目	非価格評価項目 中項目	記載要領：提案を求める事項	最大枚数 様式番号	配点	評価の視点
事業全体に関する項目 170点	1 事業全体方針	次の点を含めて記載してください。 ・本事業に対する理解、事業方針、コンセプト ・リスクに対する基本方針とリスク分担及びその対応策	A4×3枚 様式４-（３）-①	20点	・事業目的に対する理解がなされたうえで、事業特性を踏まえた的確で魅力のある事業方針、コンセプトとなっているか。 ・主要なリスクの把握とその基本的な方針の考え方が示されているか。 ・他の評価項目と整合が取れているか。
	2 事業実施体制及び実績	次の点を含めて記載してください。 ・県が付与した資格総合点数 ・応募者又は下請け予定者について、以下要件を元請又は自ら履行した実績（平成23年４月１日以降のもの） 【調査・設計】発電出力が200kW以上の水力発電所における、新設又は大規模改修に係る基本又は詳細設計 【土木一式工事】発電出力が100kW以上の水力発電所における、新設又は大規模改修に係る工事 【電気工事】発電出力が100kW以上の水力発電所における、新設又は大規模改修（分解点検業務を含む）に係る工事 ・事業実施方針と体制図（有資格者等の主要な技術者を含む） ・事業に関わる企業とその役割分担 ・業務期間中の発注者との連絡体制 ・県側の人的負担を軽減するための方策	A4×4枚 様式４-（３）-②	40点	・事業に関わる企業が、健全な経営状況を維持したうえで、本事業の円滑な実施に寄与する業務実績を有しているか。 ・事業に関わる企業について、役割分担が明確に示されているか。 ・必要とされる有資格者、技術者等の配置方針が妥当であり、その配置が、継続的かつ確実に見込めるか。 ・各業務の指揮命令系統が明確化されており、事業の適切なマネジメント及び安定的かつ円滑な事業実施が期待できる体制が構築されているか。 ・本事業に係る県側の負担を軽減するための効果的な取組方針や円滑な事業遂行ための具体的で効果的なコミュニケーション方法が提案されているか。
	3 事業スケジュール	次の点を含めて記載してください。 ・発電運用開始までのスケジュール ・設計・施工一括発注方式を最大限に活用した工程管理及び工程短縮に関する提案 ・工程表（機器納期を明記すること）	A4×３枚 様式４-（３）-③-(ア) A3×１枚 様式４-（３）-③-(イ)	50点	・事業に必要な許認可や各種届出など事業開始に向けたクリティカルパスが網羅されるほか、河川や自然環境の特性に応じた適切な工期設定等、事業遂行の確実性のあるスケジュールが示されているか。 ・発電停止期間の短縮化や工事しゅん工時の円滑な引き継ぎなど、県の負担軽減に配慮されているか。 ・遅延のない適切な工程管理ができているか。（工程の実現性、工程管理方法の具体性）
	4 しゅん工後のアフターサービス	次の点を含めて記載してください。 ・発電施設機能の確認方法、設備機器の調整や点検メンテナンスが必要となった場合の対応方法、連絡体制、フォローアップ体制や期間 ・しゅん工後の引き渡し計画	A4×1枚 様式４-（３）-④	30点	・しゅん工後のアフターサービスについて、県が施設を維持管理するうえで有効な提案がされているか。 ・しゅん工後の引き渡しを円滑かつ確実に行うために、ノウハウの引継ぎや情報開示について具体的に示されているか。
	5 地域貢献 （県内企業の参画）	次の点を含めて記載してください。 ・県内企業の参画方法とその確実性 ・県内企業活用に対する定量的な方策	A4×3枚 様式４-（３）-⑤	30点	・県内企業が共同企業体の構成員や協力企業※1　等としての参画が確実である根拠が示された提案がされているか。 ・地元下請け比率や発注比率等、県内企業に対する定量的な方策が提案されているか。 （地元参画のポジション別の評価については、共同企業体の構成員、協力企業、その他の順に評価する 県内企業の本店所在地別の評価は、東信、県内の順に評価する） ※1）提案書に企業名を明示して応募者の下請け又は委託先企業として参画する企業を指す。
設計建設業務に関する項目 230点	6 設計業務の基本方針	次の点を含めて記載してください。 ・設計における品質確保の考え方 ・県への報告・確認プロセスを効率化するための工夫 ・FIT・FIP制度新設区分認定のための更新工事の範囲とその具体的な内容	A4×3枚 様式４-（３）-⑥	40点	・詳細設計内容に不備が無いか、設計の品質を確保するための方法が具体的かつ有効なものとなっているか。 ・県への報告・確認プロセスの効率化が期待できる具体的な提案がされているか。 ・FIT・FIP制度新設区分認定のための更新工事の範囲が理解されたうえで、更新に向けた実現性の高い具体的な内容が提案されているか。
	7 発電諸元の設定	次の点を含めて記載してください。 ・有効落差や水車型式の見直しも含めた最適な発電施設規模の設定（発電出力、使用水量、有効落差、損失落差、発電電力量の試算、水車型式、総合効率等） ・各発電設備の諸元や仕様	A4×4枚 様式４-（３）-⑦	50点	・最適な発電設備規模の設定に至るまでのプロセスが妥当であるか。 ・売電収入が算出できる発電諸元が整理されているか。 ・売電収入の増加が見込まれる技術革新等の創意工夫の提案があるか。 ・各発電設備の諸元や仕様が適切であるか。
	8 改修における課題解決策	・発電所改修にあたり、現在課題となっている事案や更新、保全等が必要な施設等の更新工事の範囲とその具体的な内容	A4×3枚 様式４-（３）-⑧	40点	・発電所改修にあたり、現在課題となっている事案に対する適切な更新方法や解決策が提案されているか。 ・FIT・FIP制度新設区分認定のための更新工事以外の更新、保全等が必要な施設等の更新について、適切な更新方法や解決策が提案されているか。
	9 ライフサイクルコスト削減	次の点を含めて記載してください。 ・ライフサイクルコスト縮減策 ・改良修繕計画	A4×2枚 様式４-（３）-⑨-(ア) A3×3枚 様式４-（３）-⑨-(イ)	30点	・ライフサイクルコストに配慮した具体的方策が示されており、実現性の高い提案がされているか。 ・施設の長寿命化が期待できる保守点検やその費用、予防保全の考え方等が盛り込まれた具体的な改良修繕計画（40年程度）が提案されているか。
	10 建設工事計画及び施工監理方針	次の点を含めて記載してください。 ・仮設計画を踏まえた施工計画（特に水圧鉄管更新など広範囲にわたる仮設） ・工事における安全管理 ・試運転計画と実施内容 ・施工監理方針及び補完が必要な事案とその対応策 （各専門分野や工種間における総合技術調整） ・菅平ダム県営かんがい排水事業との調整、発電所下流利水者への影響	A4×4枚 様式４-（３）-⑩	50点	・具体性と実行性が備わった施工計画が提案されているか。 ・安全管理に関する方針が示されており、具体的な工夫が見られるか。 ・試運転試験における作業計画、試験内容について具体的な方法が示されているか。 ・各専門分野や工種間における総合技術調整が必要となる事案とその対応策について、施工監理の観点から具体的に提案されているか。 ・かんがい期における土地改良区への影響を想定して、影響を与えないための具体的な方法がみられるか。
	11 地域貢献 （周辺環境への配慮等）	次の点を含めて記載してください。 ・騒音、振動、粉じん、濁水、大規模仮設等による周辺環境への影響の低減方法 ・搬出入車両、工事ヤードの管理方法 ・撤去、処分品の取扱い	A4×2枚 様式４-（３）-⑪	20点	・工事による周辺への影響を十分に想定できているか。 ・周辺環境への影響を最小化するため、搬出入車両管理、騒音・振動・粉じん・濁水対策、大規模仮設における工夫が示されているか。 ・撤去、処分対象となる建設廃棄物について、適切な対応が提案されているか。
				400点	

価格評価項目			配点	
価格に関する項目	最も低い価格提案の金額 ／ 当該応募者の提示する価格提案の金額 × 100 ※上限価格を超えた価格提案書については、０点とする。		100点	
			100点	

非価格評価項目＋価格評価項目			配点	
			500点	